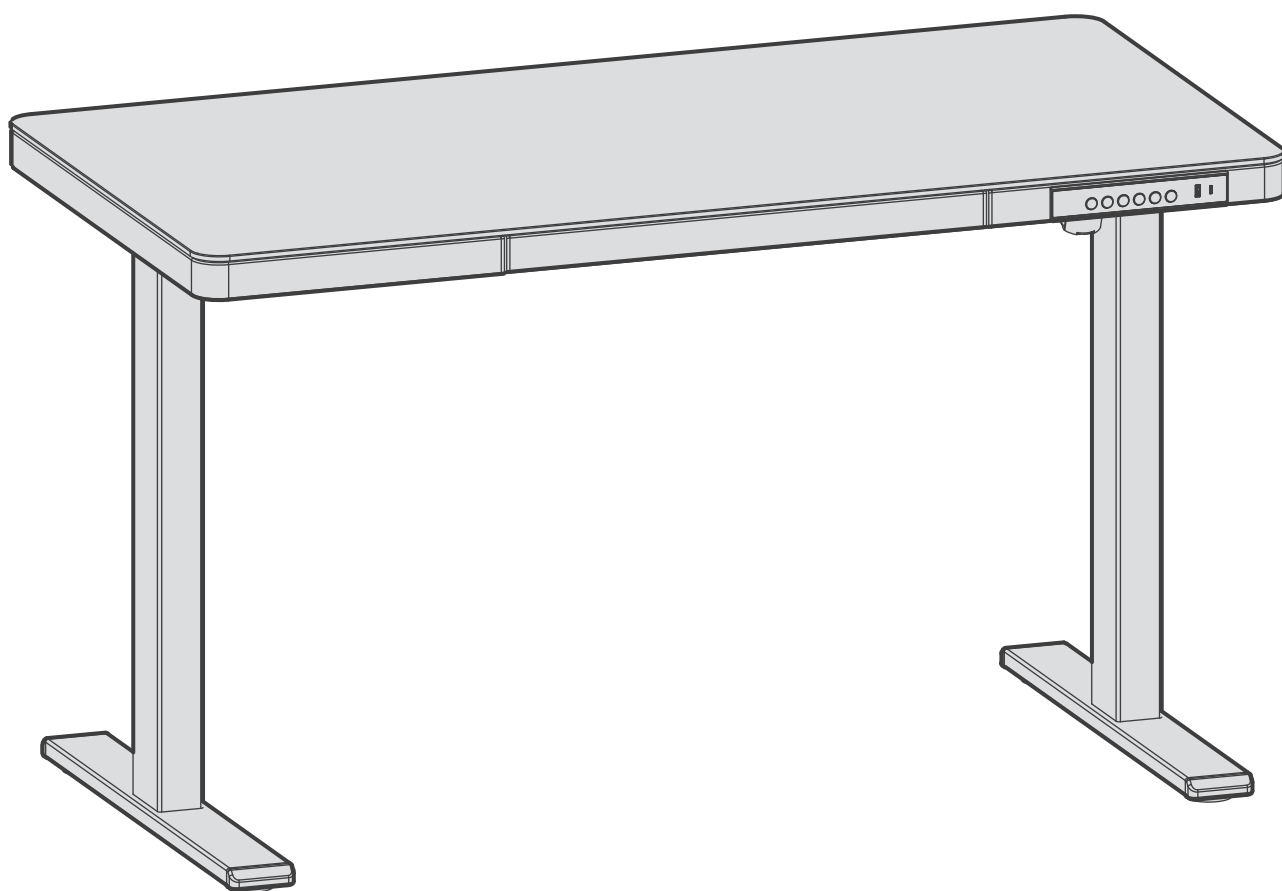


組み立て 説明書



▶ QR コードをスキャンして、
組み立て動画をご覧ください



組み立てのサポートについては、

✉ support@yfs.life 🌐 yfs.life/sde0022-Z1



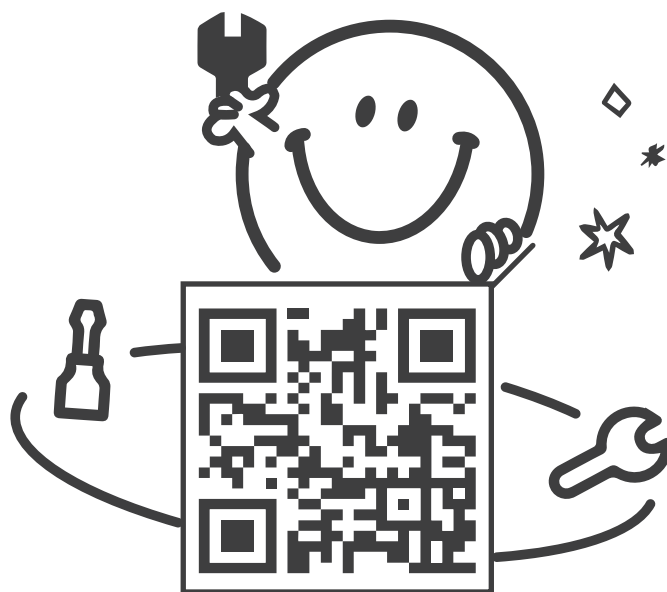
注意

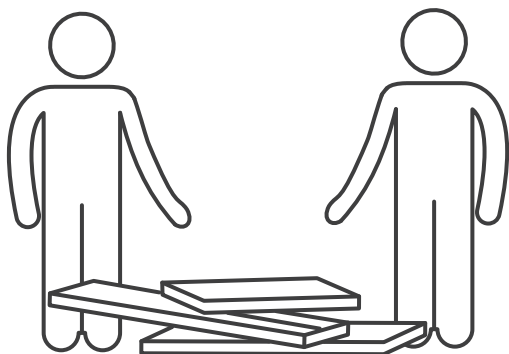
- ・ 使用中は、子供やペットをデスクに近づけないでください。デスクトップが壁に接触していないことを確認してください。
- ・ デスクの下から、高さ51cm（20インチ）を超える障害物を取り除いてください。
- ・ 作動は、0℃～40℃（32° F～104° F）の環境温度でのみ行ってください。
- ・ 製品を腐食性ガス、液体、埃の多い場所から遠ざけてください。
- ・ 作動中は、手、足、その他の身体部分を安全な位置に保ってください。全てのリセット時に衝突防止機能が自動で有効になるわけではありません。
- ・ 当社は、機器の異常な、または意図しない操作によって引き起こされた損傷および人身傷害に対して、いかなる保証も責任も負いません。
- ・ 初期設置後、または機器の電源を入れ直した後は、手動リセットを行う必要があります。

組み立てガイド

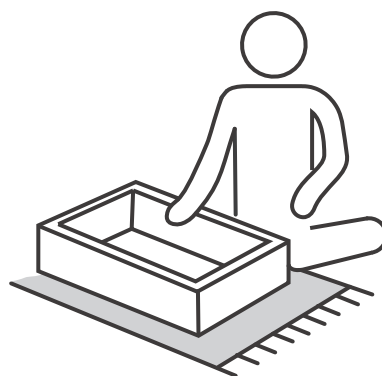


インストールビデオと詳細なユーザーマニュアル
については、QR コードをスキャンしてください。

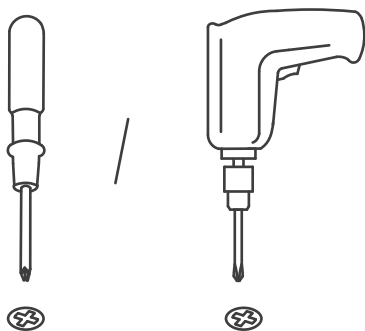




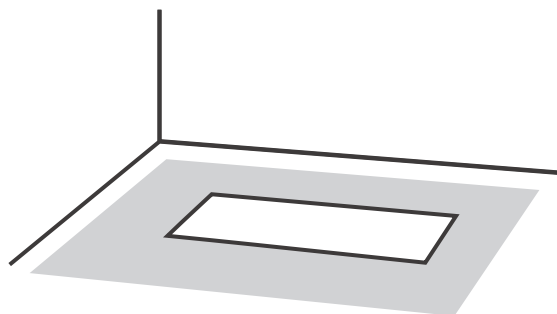
二人での組み立てを推奨します。



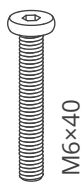
清潔で平らな保護された面の上で
組み立ててください。



プラスドライバーまたは電動ドリルが
必要です(含まれていません)。



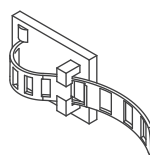
デスクトップの少なくとも2倍の広さの
スペースで組み立ててください。



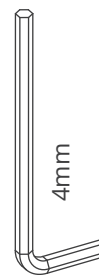
A x8



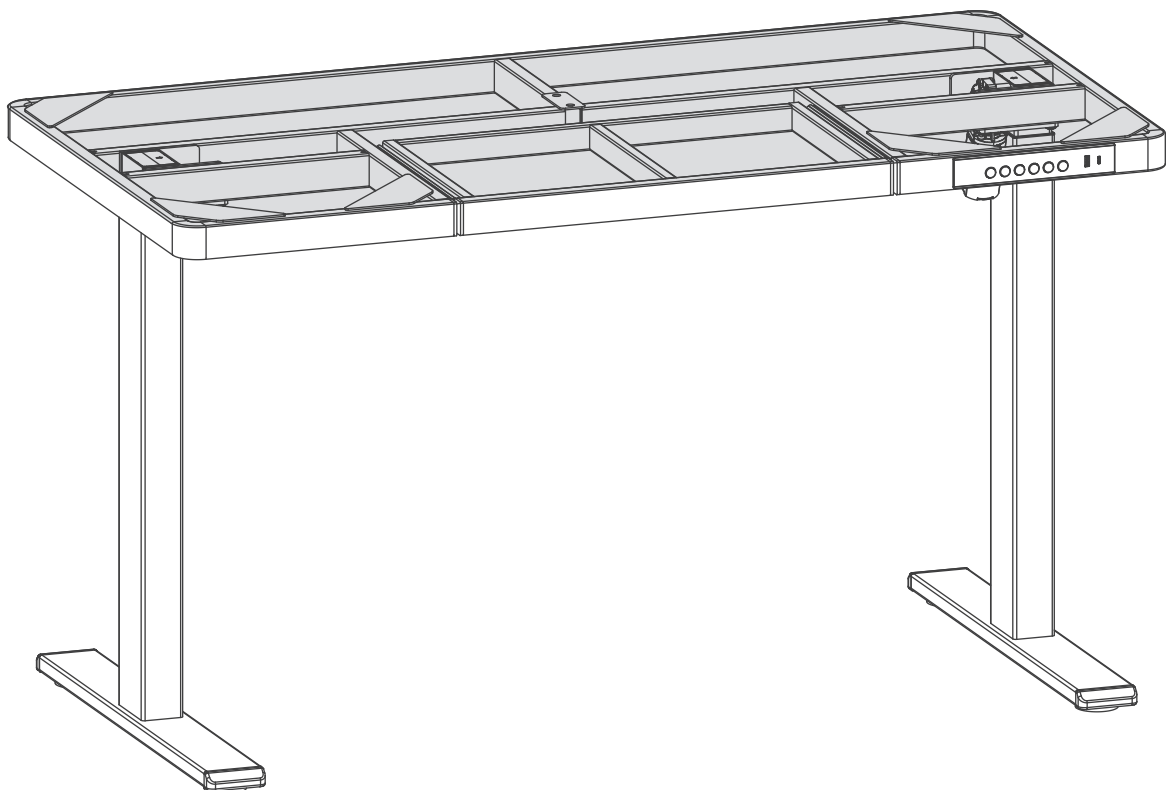
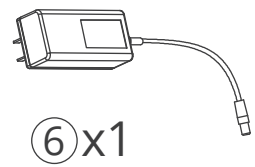
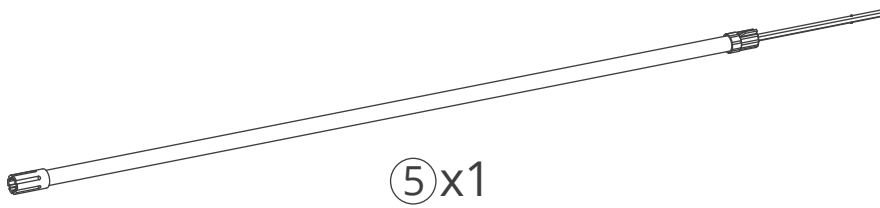
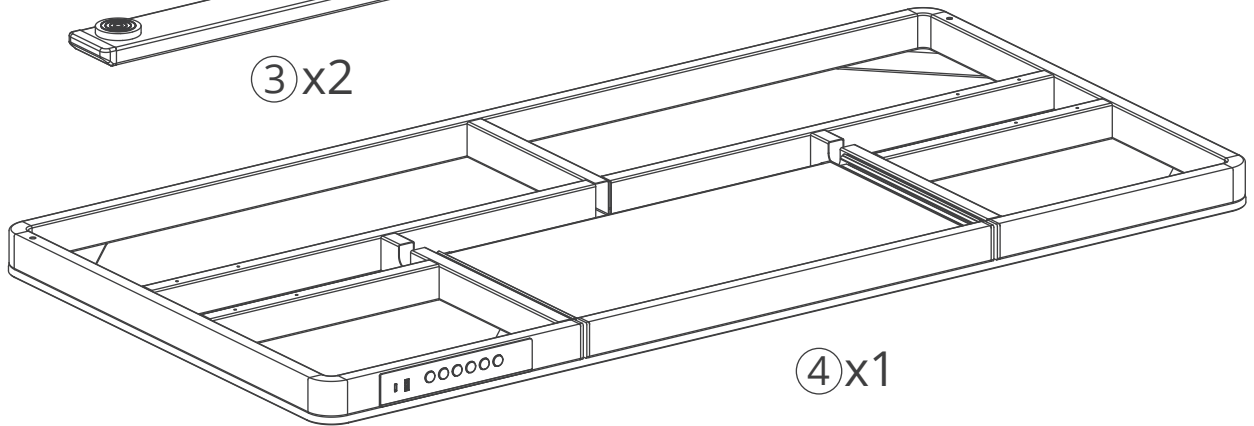
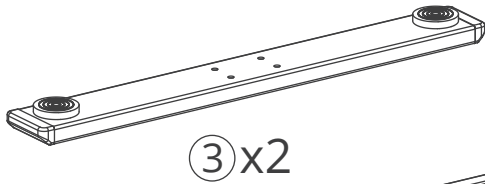
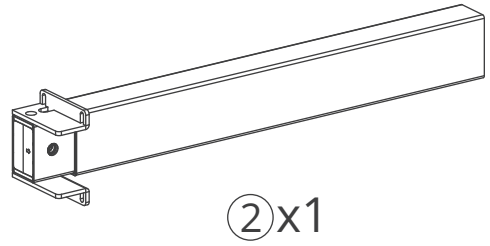
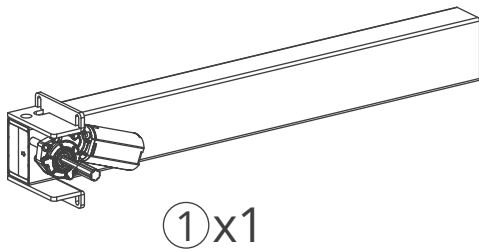
B x8



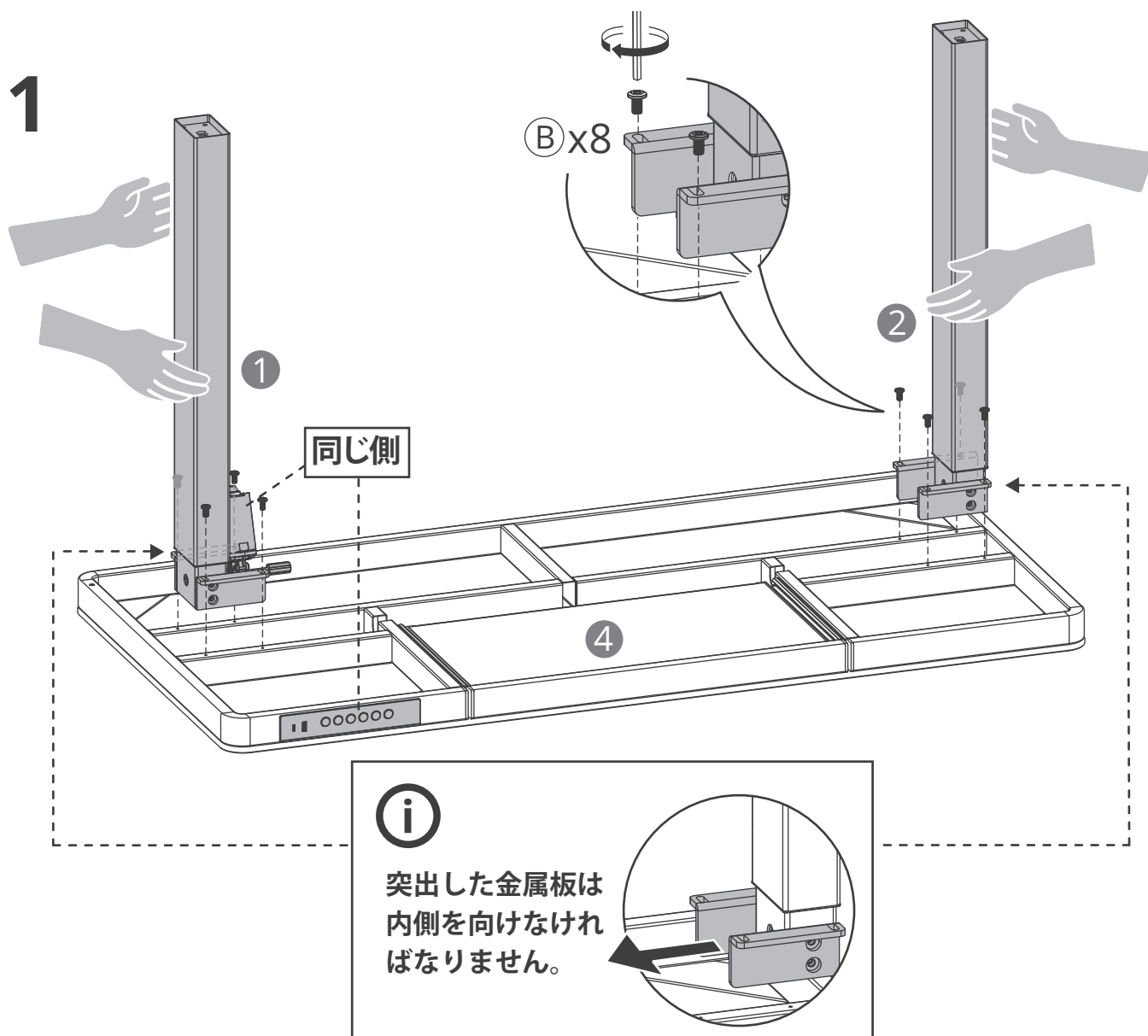
C x2



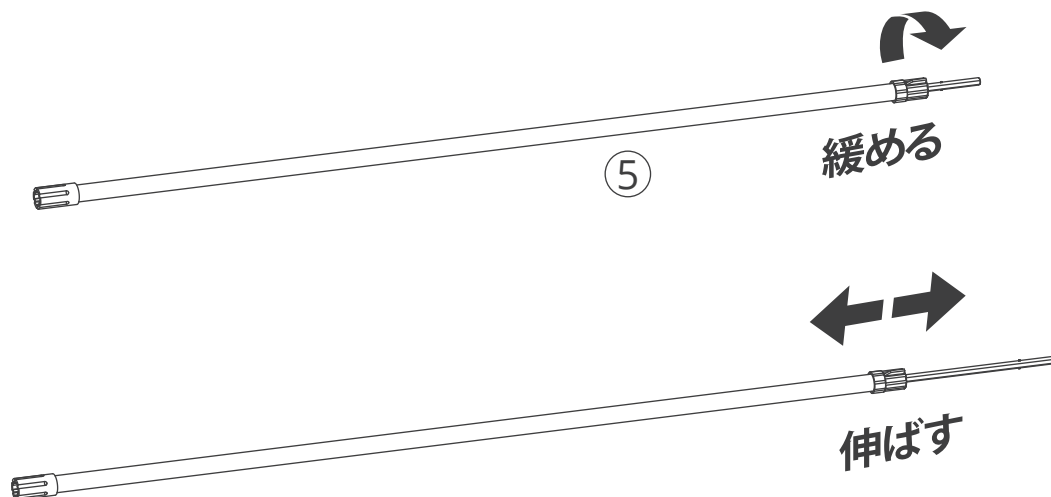
D x1



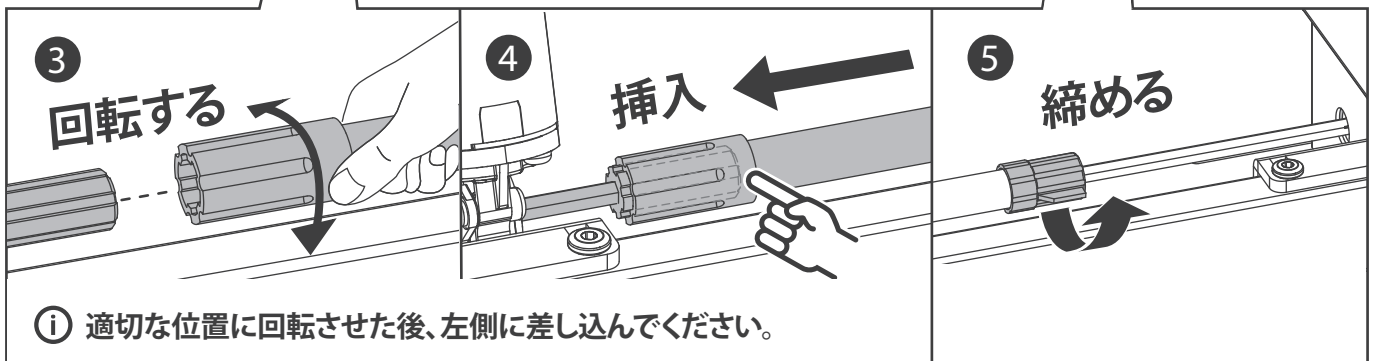
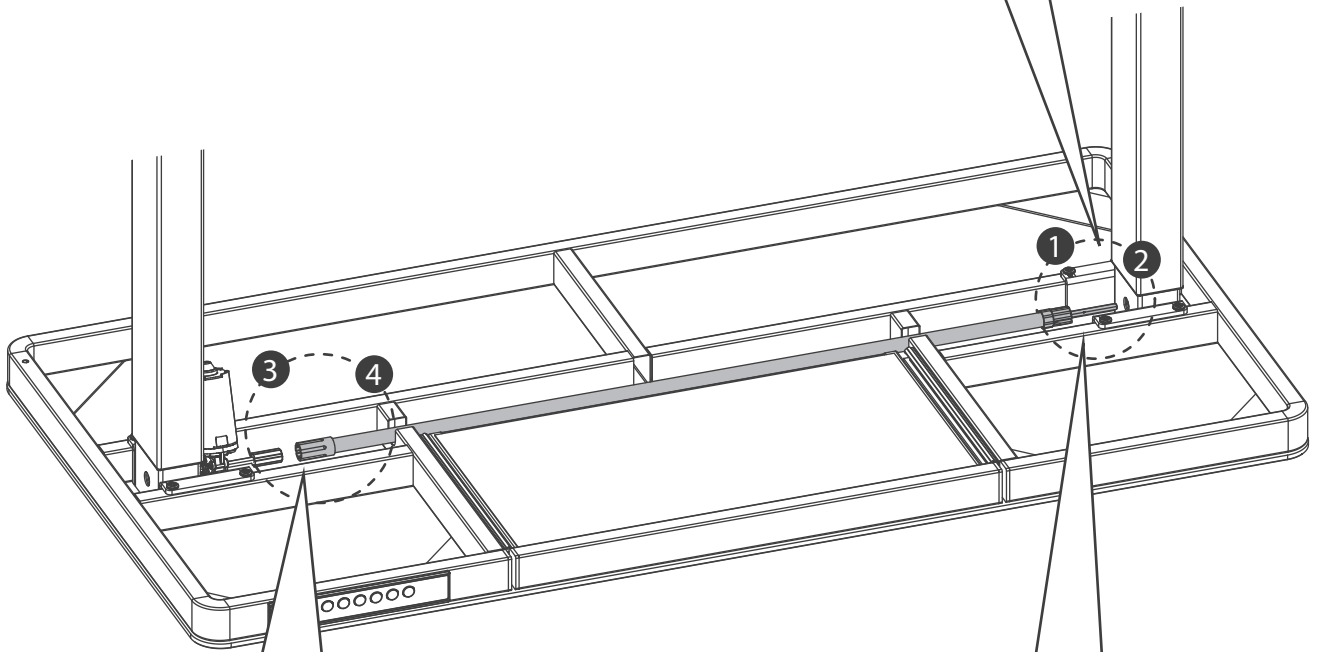
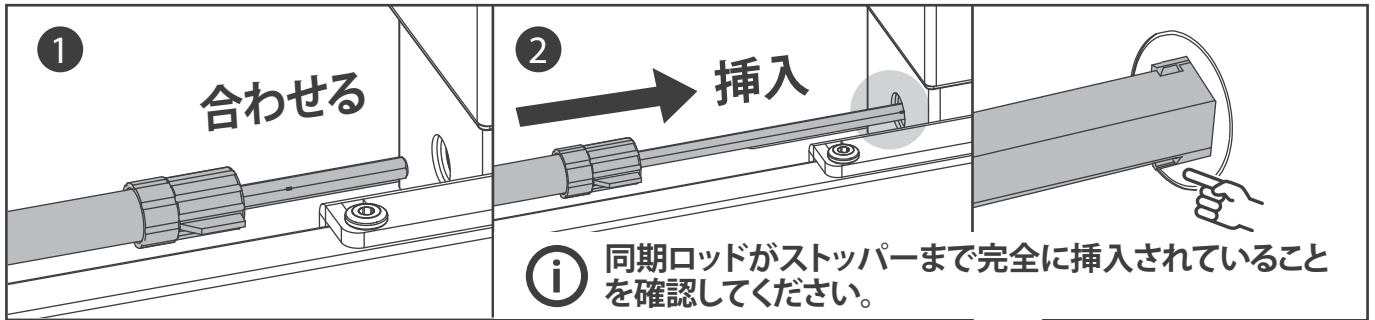
1



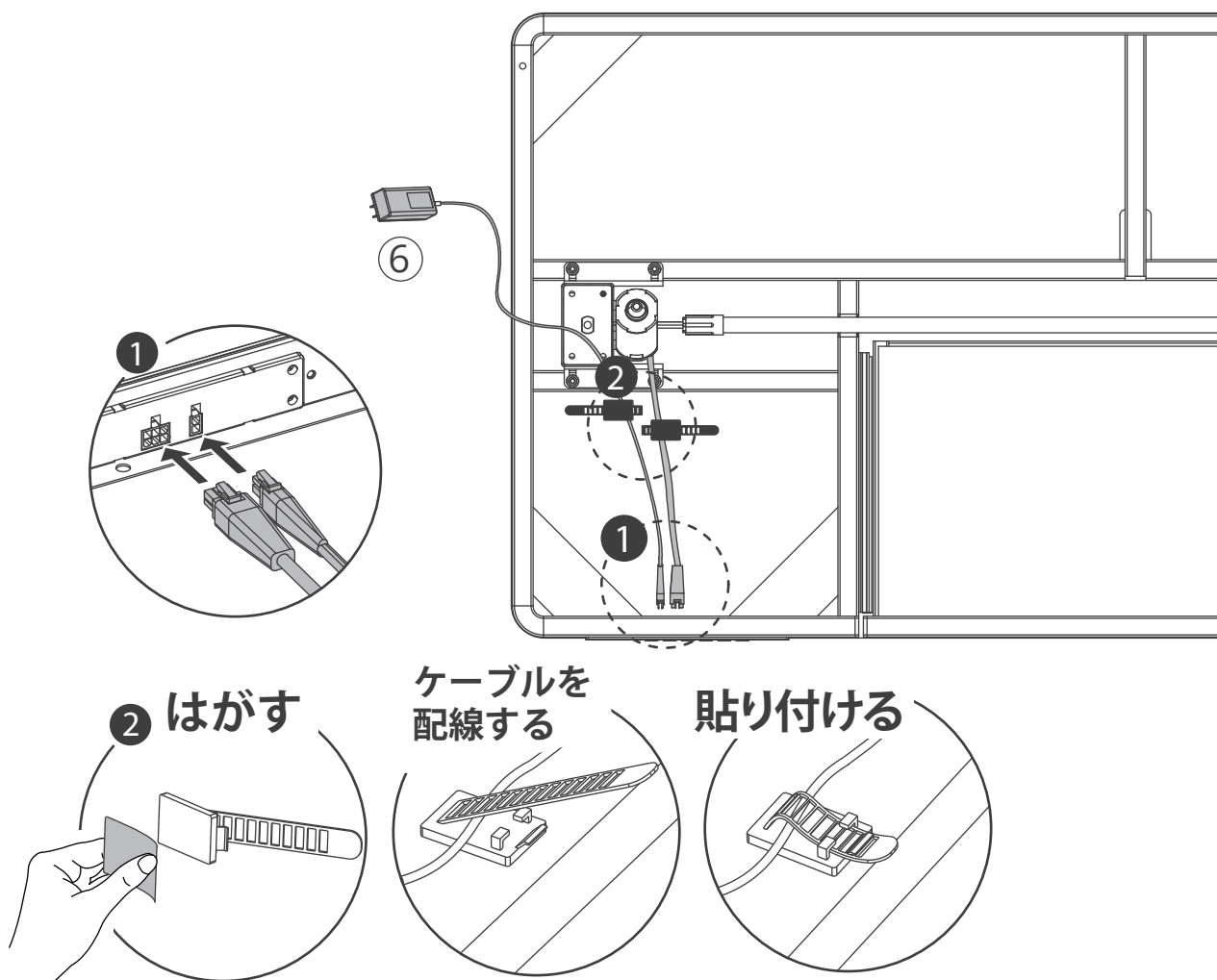
2



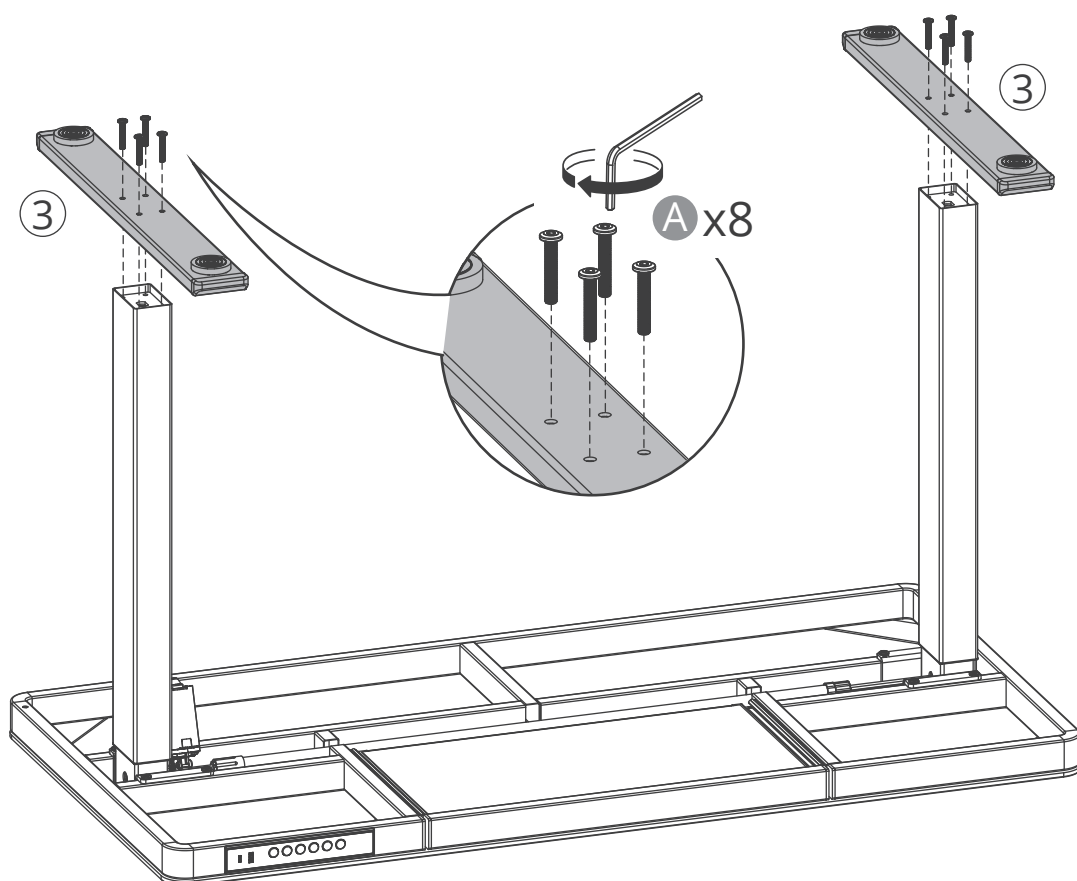
3



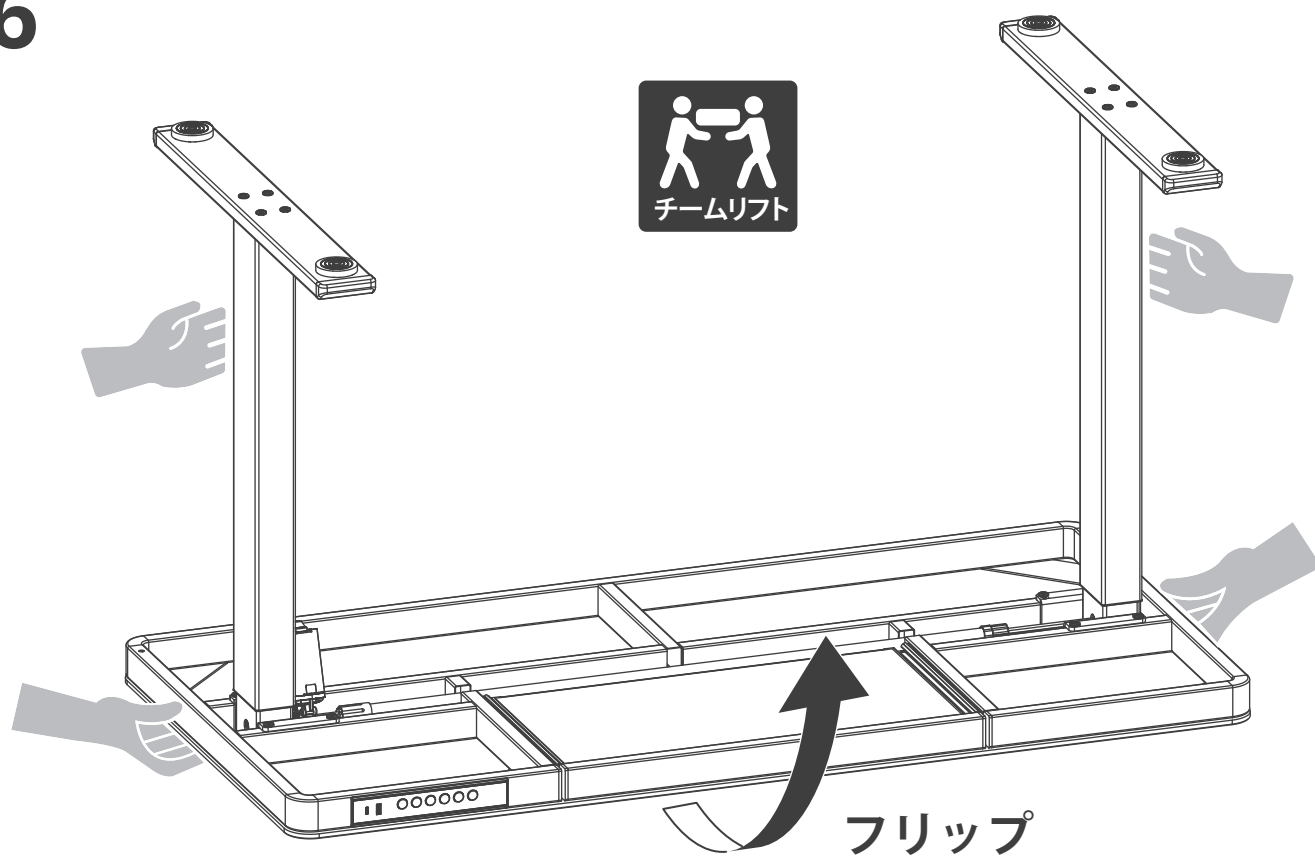
4



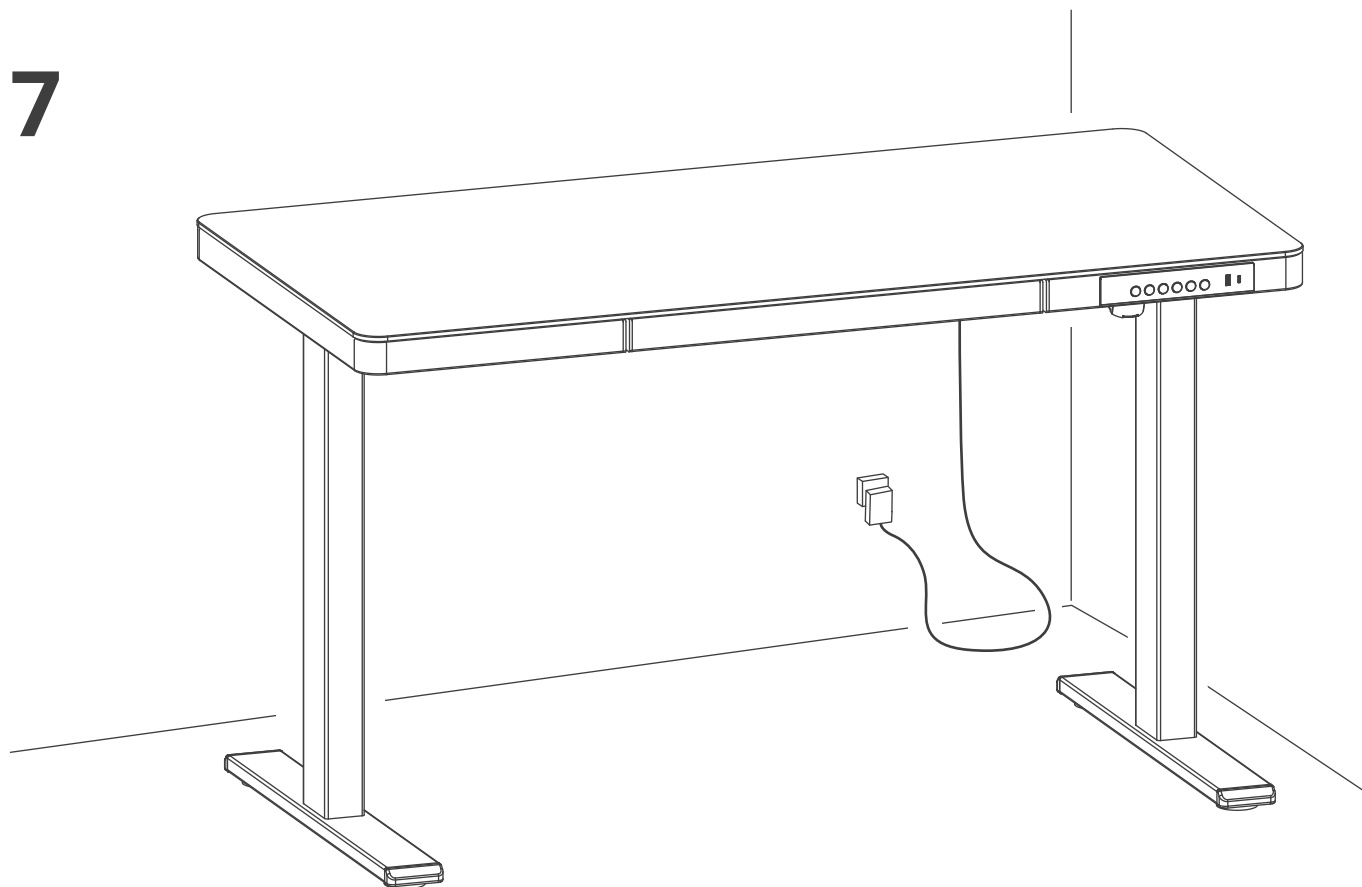
5



6



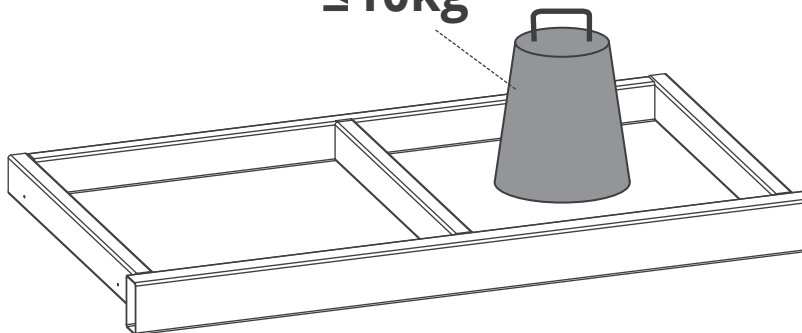
7



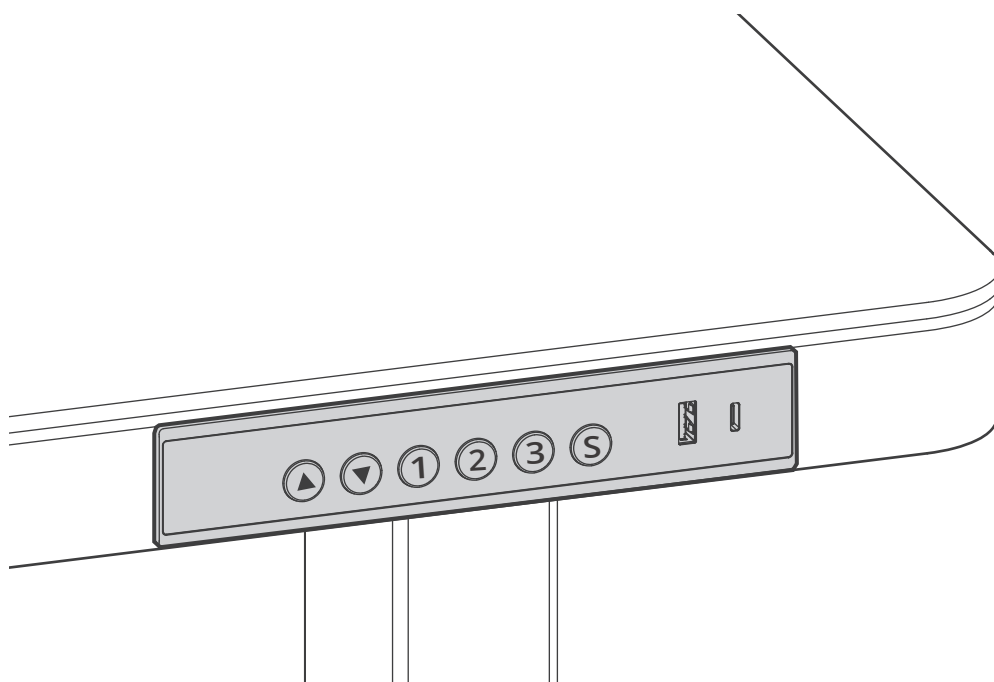


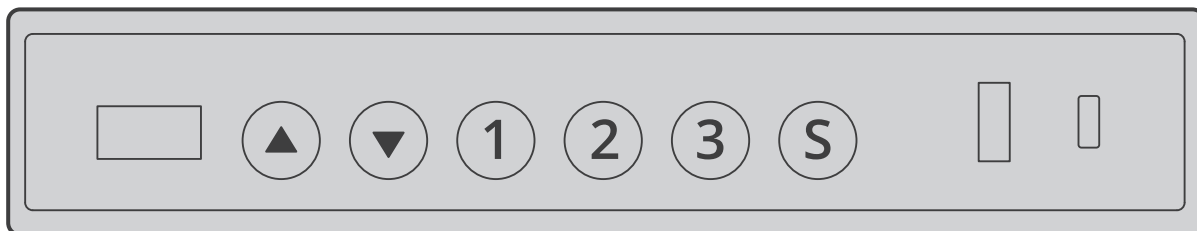
引き出しの耐荷重：10 kgを超えないでください。

≤10kg



コントローラーの使い方・よくあるご質問





コントローラーの使い方

▲	デスクが最上位に達するか、ボタンを離すまで、▲ボタンを押し続けてください。
▼	デスクが最下位に達するか、ボタンを離すまで、▼ボタンを押し続けてください。
① ② ③	各ボタンを押すと、それぞれ記憶させた高さまで自動で移動します。
⑤	メモリー高さの設定：⑤ボタンを押すと、表示部の数字が点滅します。次に、記憶させたい数字ボタン（①, ②, ③のいずれか）を押すと、現在の高さがその番号に記憶されます。 その他の機能設定：このボタンは、各種設定（高さの単位、衝突防止感度、高さ制限、シリアル番号の確認、デモモード）を行う際にも使用します。

機能設定

【注記】

設定モードに入るには：⑤ボタンを3秒間長押しします。表示部に5- が点滅したら、再度⑤ボタンを押して設定モードに入ります。

設定モードの終了：20秒間、いずれのボタンも操作しない場合、自動的に設定モードを終了します。

設定モードでのボタン機能

ボタン	機能
①	戻る
▲ ▼	オプション切り替え
⑤	確定

メインメニュー	LED	サブメニュー	LED	操作手順
メモリー高さ設定				⑤ ボタンを押すと、LED表示の数字が点滅します。数字ボタン①を押して、高さ①を記憶させます。高さ②と③の設定も同様です。
高さの単位変更	Un	S1: メートル法 In: インチ	S1 In	メニューに入ると前回設定した単位が表示されます。▲▼ボタンでオプションを切り替え、⑤ボタンで保存し終了します。
衝突検知感度の変更 (衝突防止機能)	CF	OFF: オフ L: 低 M: 中 H: 高	OFF L M H	メニューに入ると前回設定した感度が表示されます。▲▼ボタンでオフ、低、中、高感度を切り替え、⑤ボタンで保存し終了します。
高さ制限の設定	SH	0: 制限なし L: 下限設定 H: 上限設定	0 L H	▲▼ボタンで「制限なし」「下限設定」「上限設定」を切り替え、⑤ボタンで次の階層に進みます。前回設定した高さが表示されるので、▲▼ボタンで希望の高さに合わせ、⑤ボタンで保存し終了します。
シリアル番号の確認	SN			このメニューに入ると、ユーザーIDと製造ロットが交互に表示され、20秒後に自動で終了します。
デモモード	DE	OFF: オフ S1: 5分昇降 15分停止 S2: 4分に1サイクル S3: 6分に1サイクル S4: 10分に1サイクル S5: 1分に1サイクル	OFF S1 S2 S3 S4 S5	開発者向けモードです。通常は使用しないでください。「PH」と表示されたら、①ボタンでパスワード「11111」を入力します。▲▼ボタンでオプション（オフ、S1～S5）を切り替え、⑤ボタンで保存します。OFFを選択するとデモモードを終了します。他のオプションを選択すると、設定に従い自動で昇降します。デモモード中は▲▼ボタンで動作を開始・停止できます。
コントローラーのリセット	RES			デスクを一番低い位置に下げた後、▼ボタンを3秒間長押しし、RESアイコンを表示させます。デスクが最下限まで下降後、少し上昇してリセットが完了します。エラーコードE10 E20表示中もリセットが可能です。

エラーコード	
Hot	過熱保護 長時間の連続操作により、この保護機能が作動することがあります。15分以上待ってから再度ご使用ください。
E02	衝突防止機能 昇降中にデスクが振動、衝突、または傾いた場合にこのアラームが作動します。作動時、デスクは同じ方向への動作を停止し、自動的に短距離だけ反対方向に移動してから停止します。反対方向への移動中にいずれかのボタンを押すと、動作を停止してアラームを解除できます。 昇降機能を使用する前に、デスクが大きく振動したり、障害物と衝突したり、傾いたりしないことを確認してください。
E10	センサー故障警告 モーターの安全センサーが検出できません。一度電源を切り、モーターとコントローラーの接続を確認してから、再度電源を入れてください。
E20	過負荷警告 最大耐荷重を超えています。デスクの上昇中にエラーが発生した場合、デスク上の重い物をいくつか減らしてから、再度操作してください。デスクの下降中にアラームが作動した場合、一度電源を切り、デスク上の重い物をいくつか減らしてから、再度電源を入れてご使用ください。
E31	低電圧保護 入力電圧が低すぎます。一度電源を切り、モーターとコントローラーの接続を確認してから、再度電源を入れてください。
E32	過電圧保護 入力電圧が高すぎます。一度電源を切り、モーターとコントローラーの接続を確認してから、再度電源を入れてください。